

薬の使い方 ー基礎編ー

日時：2023年6月24日（土）14:00～

場所：兵庫医科大学 神戸キャンパス M112

講師：兵庫医科大学 薬学部

講師 村上 雅裕

参加費
無料

[受付] 13:30～

[講演] 14:00～15:30

[健康相談] 15:30～17:00

※講演テーマ・薬一般・血圧・リハビリについての
ご相談をお受けいたします。 ★事前申し込み優先



★公開講座終了後、学生による健康チェックも開催します

薬の効果を最大限に発揮させるには、適正に使用することが重要となります。例えば、薬によっては服用するタイミングや使用する順序を間違えると効果が発揮されないこともあります。今回の講演では、薬を使用する場合の基本的な注意点について詳しく解説していきたいと思っております。

お申し込み お電話・FAX・メールで下記までお申し込みください。

〒650-8530 神戸市中央区港島1-3-6

兵庫医科大学 神戸キャンパス（地域連携担当）

TEL：078-304-3111

FAX：078-304-2713

メール chi-ki@ml.hyo-med.ac.jp

*参加証は発行いたしません。当日直接会場にお越しください。

*車でお越しの方は、駐車場の数に制限がありますので事前にご連絡ください。

*兵庫医科大学 神戸キャンパスへのアクセス

ポートライナー「三宮」駅より「みなとじま」駅下車西へ徒歩約10分





薬の効果を最大限に発揮させるためには、適正に使用することが重要となります。そのために薬剤師は、服薬指導を通じて薬の適正使用を推進しています。

では薬の適正使用とは具体的にどのようなことでしょうか？おそらく「用法用量を守って正しく使用（服用）する」ことが答えになると思います。この「正しく」というところが重要になりますが、これまで

当たり前に行っていた使用方法が、もしかしたら正しい方法ではないかもしれません。

その一例として、目薬のさし方を調査した研究では、調査対象者の約98%が間違ったさし方をしていたとの報告もあります。目薬に関して言えば、「何滴させばよいのか？」や「数種類の目薬をさす場合はどの順序でさせばよいのか？」といったことも、治療効果に影響を与える可能性があるため注意が必要となります。

内服薬においても「食間」という服用指示の薬を、食事の最中に服用したという事例は何度も耳にしたことがあります。また、「食前」や「食直前」、「食後」や「食直後」などのように、似ているようでも微妙に服用するタイミングが異なる場合もあります。

そのため、具体的にいつ服用すればよいのかを正確に知っておくことが、「正しく」服用することにつながると思います。そこで今回の講演では、薬の使い方の基礎的なお話をさせていただきます。

●次回公開講座予定● 2023年 秋 看護学部 担当



ポアイ4大学による連携事業
6月24日 公開講座
「薬の使い方－基礎編－」
参加申込用紙

メールの方は
こちらから
お申込みください。

ふりがな		性別
お名前		男性 ・ 女性
連絡先電話番号	()	

(FAX送信先 078-304-2713)